

市川保育所 保育課程

保育理念 (事業運営方針)		子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育所を目指す。							
保育方針		様々な体験を通して、豊かな人間性をもった子どもを育成する。							
保育目標		丈夫な身体、元気な子、やさしい子、みんなと仲良く遊べる子。							
子ども 目標の	0歳児	個々の生活リズムを整え、基本的な生活習慣を養う			3歳児	保育者や友だちと遊ぶ中で自分のしたい事、言いたい事を言葉や行動で表現する			
	1歳児	安心できる保育者との関係の下で自分でしようとする気持ちが芽生える			4歳児	保育者や友だちと一緒にあそびながら、つながりを広げ集団としての行動ができるようになる			
	2歳児	衛生的で安全な環境で心身共に快適な生活を送る			5歳児	生活や遊びの中で、一つの目標に向い力を合わせて活動し達成感や充実感をみんなで味わう			
保育の内容									
年齢		6ヶ月未満	6ヶ月～1歳3ヶ月未満	1歳3ヶ月～2歳未満	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳児
養護	生命の保持	生活リズムを重視して生命の保持を図る	保健的で安全な環境をつくり体の状態を細かく観察し疾病や異常の発見に努める	保険的に安全な環境をつくり、体の状態を細かく観察し快適に生活できるようにする	安心できる保育士との関係の下で簡単な身の回りの活動を自分でしようとする	一人ひとりの子供の要求を十分に満たしながら生活に必要な基本的習慣が身につくようにする	自分で出来ることに喜びを持ちながら健康安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を身につける	自分の出来ることの範囲を広げながら健康安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を身につける	体や病気について関心を持ち健康な生活や安全に必要な基本的習慣や態度を身につける
	情緒の安定	一人ひとりの子どもの状態を細かく観察し情緒の安定を図るようにする	一人ひとりの子供の甘えなどの依存欲求を満たし情緒の安定を図る	一人ひとりの子供の発達状況をよく把握し自分からしてみようとする意欲を大切に温かく見守る	基本的な生活習慣は子供の発達発達状況に応じて落ち着いた雰囲気で行う	子供の気持ちを温かく受け取り安心して生活できるようにする	保育士との信頼関係の中で自分の気持ちや考えを安心して表し情緒の安定した生活が出来るようにする	温かい雰囲気の中で自分の欲求や思いを表現し自由に考え合う機会を与えるようにする	子どもの気持ちや考えを理解して受け取り子どもが安心して自分の気持ちや考えを表すことが出来るようにする
教育	健康	一人ひとりの子供の状態に応じて健康増進を図る	一人ひとりの子供の状態に応じて積極的に健康増進を図る	一人ひとりの子供の心身の発達発達の状態を的確に把握する	一人ひとりの子供の健康状態や発達発達の状態を把握し異常のある場合は適切に対応する	保育士の手助けにより健康な生活に必要な習慣を身につけたり体を動かし遊具や用具を使った遊びを楽しむ	楽しい雰囲気の中で友達と関わり自分で出来ることに喜びを持ちながら積極的に遊ぶ	健康な生活に必要な習慣や態度を理解し進んで運動や遊びに取り組むことができるように行動する	様々な運動器具や遊具を使い友達と一緒に工夫して遊びを発展させる
	人間関係	抱いたり愛撫したり語りかけをするなど保育士との関わりを楽しむ	保育士との親愛関係を深めると友に他の子供との交流を誘い出す	一人ひとりの子供の気持ちを理解し受け取り保育士と子供の信頼関係が深まる	友達との交流が言葉だけではじめ集団生活の決まりや約束が理解できる	身近な人との関わりや友達と遊ぶことを楽しみながら簡単な決まりや約束を守る	集団遊びを通して思いやりや譲り合う気持ちを持ち決まりの大切さに気付き守ろうとする	異年齢の子供との関わりや集団遊びを通じて自己主張をしたり人の立場を考えながら行動する	人の立場を理解して行動する また集団遊びの楽しさが分かりルールを作ったりそれを守って遊ぶ
	環境	聞いたり見たり触ったりできる玩具などで遊びを楽しむ	玩具や身の回りのもので一人遊びを楽しむ	好きな玩具や遊具に興味をもったり生活遊びを通じて自由な活動を楽しむ	自然物やいろいろな素材に触れて遊ぶ	身近な環境や自然に興味をもち自分から進んで遊ぶことを喜んで楽しんだりする	身近な物事象に自分から関わり興味や関心を深めながら生き生きと遊ぶ	身近な環境、自然や生活との触れ合いの中で数、文字、量、位置関係時間などに興味や関心を持つ	身近な環境、自然や生活との触れ合いの中で数文字量位置関係時間などに関する感覚を豊かにする
	言葉	喃語を育み語りかけられることにより声を出したり応じようとする	発語の意欲を育て喃語や片言を優しく受け止めてもらう	保育士の語りかけや絵本などを一緒に見て言葉の模倣遊びをする	全身や手指を使う遊びや模倣遊びを楽しむ	生活に必要な言葉を理解し言葉のやりとりをしたり絵本や童話などでイメージを持って楽しく聞く	友達との会話を楽しくんだり保育士の話を楽しみをもって聞いたり様々な言葉に興味を持つ	絵本や物語などに親しんだり、日常生活に必要な標識や身近にある文字などに興味を持つ	経験や考えたことを適切な言葉で表現したり人と話し合うことを楽しむ
	表現	泣き声や喃語に答えながら優しく語りかけたり歌いかけたりしてあげる	保育士のすることに興味を持ったり模倣したりすることを楽しむ	保育士と歌ったり、手遊びをする	リズムに合わせて体を動かすなど表現する楽しさを知る	歌リズム造形など色々な表現活動を楽しんだり自分たちで作った物で遊ぶ楽しさを味わう	感じたことを描いたり歌ったり体の動きなどにより自由に表現しようとする	感動したことや発見したことを創造的に表現したり感じたこと想像した事を自由に表現して楽しむ	様々な素材や用具を適切に使い経験したり想像したことを創造的に描いたり作ったりする
食育	食を嘗む力の基礎	食べることに意欲をもつ	食材に興味を持つ	意欲的に食べるようになる	食べることを楽しむ	食べることに意欲をもつ	食べることに意欲をもつ	食べることに意欲をもつ	三食表に興味を持ちながら食事を食べる
地域への支援		園庭解放、子育て支援センターとの交流。・実習生、ボランティア、職場体験、保育実習の受け入れ、老人クラブとの交流、高校生との交流、幼稚園児との交流。							
保護者への支援		育児相談事業、育児講座の開催、祖父母との交流。							
小学校との連携		保育所行事等の案内状の送付、小学校1年生の教育見学、保幼小連携、セミナーへの参加。・小学校参観日への出席。							
特色ある保育		子育て支援フェスティバルへの参加へのとりくみ、年長児茶道、書道教室、和太鼓・サッカー教室。							
地域も行事への参加		町内会の祭り参加、老人福祉施設訪問。							